



令和6年度 檜原村立檜原中学校 学校経営方針(概要版)

ビジョン

《一人一人が自分の花を咲かせる学校 ウェルビーイング檜中》

- 生徒も教師も高め合える学校 ~檜中で学べて良かった・檜中で働けて良かった~
- 保護者・地域から愛される学校 ~檜中に通わせて良かった・檜中があって良かった~

学校教育目標

◇ 学び考える人

[主体的に学ぶ力] 自ら学ぶ姿勢を身に付け、課題解決することができる生徒

◇ 心の豊かな人

[主体的に判断する力] 自ら考え、他者の意見を聞き、判断することができる生徒

◇ たくましい人

[健やかな心身を育成するための実践力]

心身ともに健康であり続けるために、何事にも挑戦し、自らを鍛えることができる生徒

檜原学園教育目標

第3期計画4年度

檜原学園に学ぶ一人一人が、郷土檜原の誇りを胸に、9年間の学びを深め、持続可能な社会の創り手となり、希望に満ちた世界を創る人材(グローバル人材)となることを目指し、ここに学園教育目標を定める。

〈学園目標〉

学びをつないで、持続可能な社会の創り手を育てる

〈学園訓〉

つなぐ つなげる つながる



目指す教職員像

- (1) 生徒に寄り添い、深く、正しく理解し、生徒のよさや可能性を引き出す教職員
- (2) 生徒と共に学び、自らも授業力向上に努める教職員
- (3) 教育公務員としての責任感と誇りをもち、組織的に職務を遂行する教職員

目指す学校像

- (1) 基礎・基本を確実に身に付け、活用できる力を育む学校
- (2) 檜原村を愛し誇りに思い、豊かな人間性を育む学校
- (3) たくましく生きるための健康や体力を育む学校

目指す生徒像

- (3) 元気な体をつくる檜原中の生徒

(1) 自ら学ぶ檜原中の生徒

基礎・基本を確実に身に付け、確かな力を育む教育活動を実践する。

◎小中一貫教育、檜原学園第三期計画に基づき9年間を見通した指導の実践と検証

・小学校との合同行事、合同学習や交流学習の実施、授業交流や連携

◎生徒の学力向上を図る取組

(1)教科横断的な学習の充実、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

(2)特に重要な「書く力」を育成

(3)「情報活用能力」を育成

◎特別支援教育の充実

・可能な限りのインクルーシブ教育への取組

・特別支援教育に関する研修会などへの参加

◎キャリア教育の充実

・キャリア・パスポートの活用

・キャリア探索プログラムの充実

◎教員のOJTの推進

・OJT内容のまとめ、研修会の報告

・ミニ研修会の実施

- (2) 明るく素直で、感性豊かな檜原中の生徒

檜原村を愛し誇りに思い、豊かな人間性を育む教育活動を実践する。

◎ふるさと檜原学習

(つなごう未来の檜原プロジェクト)

・「総合的な学習の時間」の再構築と充実

・学習マップの活用

◎キャリア教育の充実

・1年:職業人講話、身近な職業調べ

・2年:職場体験 村内外の事業所との連携

◎人権教育の推進

・全教科を通じた人権意識を高める授業

・いじめに関する授業、早期発見、未然防止

・自己肯定感を高める教育活動

・男女平等教育

・西多摩郡人権教育推進委員会の研究授業

◎心の教育の推進

・「考え、議論する道徳」、学年全教員で対応

◎国際理解教育の推進

・国際交流会、村海外派遣事業、TGG など

◎安全教育の充実

・SOSの出し方に関する教育の全学年実施

・生命(いのち)の安全教育の推進

◎学校図書館の活用と環境の整備

・図書館支援員と委員会の協働

◎その他

・鑑賞教室の実施(R6年度は音楽)

◎学校生活全般を通じた体力の向上に特化した教育活動の推進

・実技指導に専門的競技経験選手を招聘

・学園運動会、マラソン大会、学習発表会

◎校内の教育相談体制の充実と外部機関との連携

・生徒一人一人に応じた指導の充実

◎健康・安全に関する学習の充実

・防災教育、セーフティ教室、がん教育講演会、

薬物乱用防止教室、食育など

◎部活動の充実

・陸上競技部、吹奏楽部

◎放課後活動の充実

・帰属意識を高める活動の実施

・余暇活動を通じての心身の安定

その他

◎学校広報活動の充実

・学校の様子を配信(保護者限定公開)

◎令和6年度東京都へき地教育研究会研究発表(令和6年8月1日)